




うんどうかいの
やくそくをまもる！




のどがかわくまえに
みずをのむ！



ぐあいかわるいときは
せんせいにいう！



つかったどうぐを
ふりまわしたり、
なげたりしない！



まっているときは
はなれてすわる！



たのしいうんどうかいに
しよう！！

けがのない安全な運動会にするために

～こんな事故が発生しています!～

友達の旗が...

保育室でフラッグの練習をしていた際、初めは幼児同士の間隔を十分とっていたが次第に間隔が狭くなり、前にいた他児が振ったフラッグの先が本児の眼に当たった。
(左眼部打撲/幼6歳・女子)



暑い日の練習で...

暑い日の運動会の練習中に、「頭が痛い」と訴えたため、冷房の効いたバスの中で休み、水分補給をした。帰園後、検温をした際に熱が38℃だった。
(熱中症/保6歳・男子)



ゴールテープが...

リレーの際、ゴールテープの片側をテントの柱に縛っていた。先にゴールした他児にゴールテープが引っかかり、遅れてゴールした本児も首を擦った。
(頸部擦過傷/保5歳・女子)



地面の石灰で...

運動会の予行練習中、地面に引いてある石灰を手足につけて遊んでいた。その石灰を触った手で眼を触り、右眼が赤くなった。
(異物の嚥下・迷入/保5歳・男子)



運動会本番だけでなく、熱中症や負傷による事故防止について練習時から危険を予測して対策をしましょう。重大事故が発生する前に、普段から事故防止について話し合う機会を持つことが、安全意識の向上につながります。
また、新型コロナウイルス感染症予防のため、十分な距離を保ちましょう。